

## 豊中市地域包括支援センター事業評価表

ア) 総合相談支援事業について特に力を入れて取り組んだことを記入してください。

番号	評価項目	自己評価（目標達成度）	外部評価 (地域包括支援センター運営協議会からの意見等)
1	<p>総合相談支援事業（次のいずれかの視点を入れて取り組んでください）</p> <p><input type="checkbox"/>3 職種の専門性を活かしたチームアプローチを実施している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>多機関と連携した重層的支援体制の構築に向けた取り組みを実施している。</p>	<p><b>【目標と具体的な取り組み内容】</b></p> <p>目標： 重層的支援体制とともに、支援体制の地域化をめざします。</p> <p>内容： 地域ケア会議（高齢部会）や健康測定会、オレンジカフェ等の活動を通じ、住民も地域連携や支援の一端を担うことを確認、それぞれの機関が相談窓口であり、かつ地域の一員であるという意識の醸成を図っています。</p> <p><b>【課題】</b></p> <p>地域住民と各機関との連携の深まりがみられる一方で、建て替え等による孤立や環境、コミュニティの変化は続いており、地域活動や相談窓口へつながりにくくなる高齢者もいる現状です。</p>	<p><b>【取組進捗状況内容】</b></p> <p>地域包括支援センターのみならず、地域の多機関や住民との連携による支援に取り組んでいます。地域の事業所や住民の意識変容につながる啓発・働きかけが行われています。地域ケア会議やオレンジカフェ等の多様な活動の場を活用し、意識向上に取り組んでいます。</p> <p><b>【特に優れている点】</b></p> <p>地域包括支援センターのみならず、地域全体が重層的な課題に取り組める地域づくりが推進しており、地域の事業所や住民との協働で取り組んでいます。</p>

## 豊中市地域包括支援センター事業評価表

		<b>【改善の方策と次年度の取組み】</b>  地域ケア会議（高齢部会）等において地域状況を共有し、地域に点在する各拠点それぞれが機能を発揮できるよう地域支援体制のさらなる深化に取り組めます。	<b>【課題】</b>  地域の状況が変化する中、持続可能な対応や取組みの工夫・拡充を期待します。
--	--	--	---

## 豊中市地域包括支援センター事業評価表

イ) 権利擁護事業について特に力を入れて取組んだことを記入してください。

番号	評価項目	自己評価（目標達成度）	外部評価 (地域包括支援センター運営協議会からの意見等)
2	<p>権利擁護事業（次のいずれかの視点を入れて取組んでください）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>自分らしく尊厳をもって生活することができるよう、自己決定・意思決定支援をしている。</p> <p><input type="checkbox"/>予防的アプローチと地域づくりに取組んでいる。</p>	<p><b>【目標と具体的な取組み内容】</b></p> <p>目標： 意思決定支援に対する早期の取り組みや支援体制を強化します。</p> <p>内容： 地域関係者、専門職から助言を受けて、「わたしの覚書」と題した ACP に資する冊子を作製し、地域住民にむけた講演、地域ケア会議（高齢部会）、個相談等において案内しました。エンディングではなく、今を生きるための ACP という意識の変容が確認できました。</p> <p><b>【課題】</b></p> <p>ACP を緊急時医療への備えに偏ることなく、現在や将来の生活において尊厳を保ち、自ら考え選択するための取り組みとして認識されるよう、今後も啓発を続けることが必要です。</p>	<p><b>【取組進捗状況内容】</b></p> <p>今年度、新たに「わたしの覚書」冊子を独自で作成しており、啓発の場や研修の場等で活用しています。生きるために必要な内容を意識するきっかけづくりを通して、自分らしく生活していけるよう取り組んでいます。</p> <p><b>【特に優れている点】</b></p> <p>人生の終末期だけではなく、今を生きること、そしてこれからの生活を見据えた意識づけや関わり方につながる取組みを推進しています。</p>

## 豊中市地域包括支援センター事業評価表

		<p><b>【改善の方策と次年度の取組み】</b></p> <p>意思決定支援を意識しながら、ACP の普及啓発を行うとともに、判断能力の低下した高齢者支援の成年後見制度や自立支援事業の活用や、安心して利用できる高齢者等終身サポート事業者を検索していくなど高齢者の尊厳のある暮らしの支援をします。</p>	<p><b>【課題】</b></p> <p>今年度作成された ACP の冊子を通じて、早期の意思決定支援にかかる取組みの普及と拡充に期待します。</p>
--	--	--	--

## 豊中市地域包括支援センター事業評価表

ウ) 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業について特に力を入れて取り組んだことを記入してください。

番号	評価項目	自己評価（目標達成度）	外部評価 (地域包括支援センター運営協議会からの意見等)
3	<p>包括的・継続的ケアマネジメント支援事業（次のいずれかの視点を入れて取り組んでください）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>介護支援専門員等への個別ケアマネジメント支援において、地域包括支援センターが代わりに行うのではなく、介護支援専門員がより良い判断に到達できるよう助言等の支援している。</p> <p><input type="checkbox"/>地域アセスメントを実施し、地域の実情に応じた取組みを実施している。</p>	<p><b>【目標と具体的な取組み内容】</b></p> <p>目標： 多機関連携体制づくりや地域情報の提供などを通じ、介護支援専門員の支援をおこなう。</p> <p>内容： 「障害福祉との連携の取り方」と題し、障害者相談支援センターを交え「ケアマネージャー（介護支援専門員）さんとの勉強会」を開催しました。複合的課題を有する具体的な事例を通して、連携するタイミングや手段など実務的な学びを得たとのアンケート結果を得ることができました。</p> <p><b>【課題】</b></p> <p>重層的支援を有するケースとともに、単身や身寄りのないケース、親族と疎遠なケースへの対応においても、介護支援専門員が抱える困難さが見受けられます。</p>	<p><b>【取組進捗状況内容】</b></p> <p>介護支援専門員に対する勉強会が開催されており、具体的な事例を通して学ぶ機会が提供されています。圏域の事業所間や、住民、ボランティア等との連携を促進することで、自発的な活動につながられるよう取り組んでいます。</p> <p><b>【特に優れている点】</b></p> <p>事例検討を通じて、さまざまな支援手法や、連携すべきタイミング等への理解が深まり、連携促進につながっています。</p> <p><b>【課題】</b></p> <p>重層的支援が必要なケースが増加する中、</p>

## 豊中市地域包括支援センター事業評価表

		<p>【改善の方策と次年度の取組み】</p> <p>単身、疎遠、身寄りのない世帯の支援について、介護支援専門員の求めに応じ、同行支援を行うとともに、行政と連携し、支援体制づくりを検討します。</p>	<p>多様なニーズに対応できるよう、介護支援専門員への啓発及び後方支援のさらなる拡充が期待されます。</p>
--	--	---	--

令和7年度 千里地域包括支援センター

## 豊中市地域包括支援センター事業評価表

エ) 介護予防ケアマネジメント事業について特に力を入れて取組んだことを記入してください。

番号	評価項目	自己評価（目標達成度）	外部評価 (地域包括支援センター運営協議会からの意見等)
4	<p>介護予防ケアマネジメント事業（次のいずれかの視点を入れて取組んでください）</p> <p><input type="checkbox"/> 自立支援に資するプランになるよう、委託先の居宅介護支援事業所に対し、積極的なアプローチを実施している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 高齢者の主体性を引き出すための工夫をしている。</p> <p><input type="checkbox"/> リハビリテーション専門職に意見を求めるなど、生活能力の改善・維持・悪化の可能性を見極める視点を培っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 潜在的対象者の把握につい</p>	<p><b>【目標と具体的な取組み内容】</b></p> <p>目標： 潜在的対象者に対し、生活能力の改善、自主的な取り組みを働きかけます。</p> <p>内容： 医院、薬局、訪問リハビリテーション、ボランティアなど多機関、多職種の協力を得て、圏域内、北部と南部の2カ所で、健康測定会を実施しました。測定器や相談ブースの他、休憩ブース、フットケアやネイルなど交流、楽しみのブースを設け、気軽に参加できる工夫をしました。2回目の健康測定会に手帳を持参される参加者も見受けられ、健康意識の向上と行動変容をみることができました。また、多機関、多職種の交流や理解が深まり、連携体制づくりの一助となりました。</p>	<p><b>【取組進捗状況内容】</b></p> <p>地域の社会資源を活用した取組みを推進しています。健康測定会では、測定や相談の場にとどまらず、参加者が楽しめる場づくりを地域の事業者やボランティアと協働して取り組んでいます。</p> <p><b>【特に優れている点】</b></p> <p>地域の事業者やボランティアが参画することにより、地域の事情や現状の把握につながる機会が創出されています。参加者が楽しめる場となっていることから、継続的な参加意欲の向上にも寄与しています。</p>

## 豊中市地域包括支援センター事業評価表

て工夫している。	<p><b>【課題】</b></p> <p>高齢期にみられる心身の状況変化、軽度認知障害などがあったとしても、年齢にとらわれることなく、参加、活動、自立、共助の意識を関係機関や地域住民に働きかける必要があります。</p>	<p>参画する事業者やボランティアも、参加者とともに楽しみ、関われる場として好評を得ています。</p>
	<p><b>【改善の方策と次年度の取組み】</b></p> <p>健康測定会の定着へ継続支援と同時に、軽度認知障害対象者の対応体制づくりに取り組めます。</p>	<p><b>【課題】</b></p> <p>地域の住民や事業者の参加型の活動が展開されていることから、地域ニーズに対応できる介護保険制度外の取組みや、社会資源を活用した展開も期待します。</p>

## 豊中市地域包括支援センター事業評価表

オ) 認知症地域支援・ケア向上事業について特に力を入れて取組んだことを1つ記入してください。

番号	評価項目	自己評価（目標達成度）	外部評価 (地域包括支援センター運営協議会からの意見等)
5	<p>認知症地域支援・ケア向上事業（次のいずれかの視点を入れて取組んでください）</p> <p><input type="checkbox"/> 認知症支援に関する個別事例において、嘱託医、初期集中支援チーム、疾患センター等の専門機関に相談する必要性を判断し、必要時相談できる体制を整えている。</p> <p><input type="checkbox"/> 地域の実情に応じた方法により、認知症の人とその家族が参加する場で、本人の意欲向上と家族の介護負担感の軽減、認知症の人の在宅生活の安定を推進している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 認知症予防などにかかる啓発活動について、工夫を凝らした取組みを推進している。</p>	<p><b>【目標と具体的な取組み内容】</b></p> <p>目標： 認知症に対する正しい知識の普及啓発活動、本人参加の場づくりを行います。</p> <p>内容： オレンジカフェ開催や立ち上げの支援を行いました。当事者や家族、住民の参加があり、相談にも対応できる体制で定着してきました。また、オレンジカフェリーフレットを作成、新しい認知症観等を記載し、わかりやすく身近なものとしてとらえてもらえる工夫ができました。</p> <p><b>【課題】</b></p> <p>認知症になると、介護保険サービスなど特定の場において専門職による支援のみに限られてしまうことがあります。認知症の方も安心して出かけられる体制づくりに取り組む必要があります。</p>	<p><b>【取組進捗状況内容】</b></p> <p>地域の多機関と連携し、圏域内における認知症サポーター養成を促進し、地域住民への認知症に対する知識や対応力の向上に取り組んでいます。また、新たに作成された「わたしの覚書」には、認知症への対応や新しい認識を意識した内容が記載されています。</p> <p><b>【特に優れている点】</b></p> <p>オレンジカフェの開催場所で地域の社会資源を活用することで、参加者層や裾野の広がりにつながっています。</p> <p><b>【課題】</b></p> <p>介護保険サービスの枠にとらわれない、認知症への対応や体制の構築・拡充に期待します。</p>

令和7年度 千里地域包括支援センター

## 豊中市地域包括支援センター事業評価表

		<p>【改善の方策と次年度の取組み】</p> <p>認知症の正しい知識の普及啓発とともに、重度化の防止、外出、参加にむけた取組みを行います。</p>	
--	--	--	--

## 豊中市地域包括支援センター事業評価表

カ) 一般介護予防事業を推進する取組みについて記入してください。

番号	評価項目	自己評価（目標達成度）	外部評価 (地域包括支援センター運営協議会からの意見等)
6	<p>一般介護予防事業を推進する取組み（次のいずれかの視点を入れて取組んでください）</p> <p><input type="checkbox"/>地域の通いの場づくりにおいて、地域及びグループの特性に応じた活動を、創意工夫しながら支援している。また地域で通いの場の普及啓発に取り組んでいる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>多様な地域活動や通いの場等と連携し、高齢者の社会参加促進のための地域資源の情報収集及び共有を行い、地域の介護予防ネットワークの構築を推進している。</p>	<p><b>【目標と具体的な取組み内容】</b></p> <p>目標： 地域活動を支えるためネットワークの促進を図ります。</p> <p>内容： 通いの場やぐんぐん元気塾など運動や活動に特化した「介護予防ネットワークマップ」を作成し、関係機関、住民への配布、掲示等で啓発を行いました。自主グループが新たに3か所立ち上がり、カフェも1ヵ所新設され、集いの場の増設につながりました。</p> <p><b>【課題】</b></p> <p>事業開始時当初から開設されている集いの場では、参加者の固定化、グループの高齢化など状況が変化してきています。地域活動や通いの場が継続可能なものとなるような工夫が必要です。</p>	<p><b>【取組進捗状況内容】</b></p> <p>介護予防に特化したマップを更新し、介護保険制度以外の制度の活用促進などとともに、地域での活動を支える周知活動や後方支援にも取り組んでいます。</p> <p><b>【特に優れている点】</b></p> <p>地域の通いの場やオレンジカフェ等、住民に知って欲しい情報を一目で把握できるマップを今年度も更新しており、介護予防ネットワークマップとして、必要とされる方がわかりやすく情報を得られるよう工夫しています。</p>

令和7年度 千里地域包括支援センター

## 豊中市地域包括支援センター事業評価表

		<p>【改善の方策と次年度の取組み】</p> <p>介護予防ネットワークマップを更新、さらなる普及啓発を行い、新たな参加者への声かけ、専門職が関わることで活動意欲の維持、向上につなげます。</p>	<p>【課題】</p> <p>地域活動の継続・継承への後方支援や工夫・拡充に期待します。</p>
--	--	--	--